

（授業の終わった教室で〇〇が帰りの準備をしていると、侑奈が声をかけてきて）

「あのさ、今日の放課後、時間ある？」

「そっか、よかった。じゃあちよつと教室残って。で、広報委員の資料作成手伝って」

（〇〇がなんで？と聞くと、淡々と侑奈は話す）

「なんで、って。暇なんでしょ？」

（〇〇が暇だと分かると、責め立てるように）

「ほら、やっぱり暇じゃん。なら手伝って」

（なんで俺なんだ、と言われると少し目を逸らしながら侑奈は話す）

「なんで俺なんだ、って…別にいいじゃん。理由なんかないわよ。強いて言うなら…席

が近かったから。それだけ」
「広報委員、クラスで私だけなんだし、一人でやるには大変なんだよね。そういうことじゃ、よろしくね」